

取扱説明書

改訂版①

電動アシスト自転車

HG-UT16ZB



 HAIGE

この QR コードを
読み取ることで、
最新の取説及び
本製品の操作の仕方などを
動画でご覧いただけます。



目 次

はじめに	3
安全上のご注意	3
製品を長くご愛顧いただくために	3
安全にお使いいただくために	4
バッテリに係る安全事項	4
充電器に係る安全事項	4
充電に係る安全事項	5
自転車に乗る前に	5
走行について	6
保管とメンテナンスについて	7
主要諸元	8
各部の名称	9
梱包部品一覧	10
組立て	11
本体の組立て	11
ハンドルの取付け	12
ハンドルの角度調整	13
バッテリケーブルの接続	14
ペダルの出し方	15
ボトルバッテリ（別売）の取付け	15
取扱い	16
折りたたみ方	16
充電器	18
サドルを付けたまま充電	18
サドルを取外して充電	18
バッテリの交換と廃棄について	19
液晶マルチファンクションメーター	20
ペダリングモード	21
ブレーキのかけ方	21
チューブバルブについて	22
車体番号の確認方法	22
最大積載重量について	22
ボトルバッテリ（別売）の使用方法	22
変換アダプタの使い方	24
困ったときの対処法	25
保証内容について	26
お客様ご相談窓口	27
保証書	28

はじめに

このたびは、電動アシスト自転車をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

誤った使い方をされますと重大な事故につながる恐れがあります。

この取扱説明書を熟読しご理解してからご使用ください。

また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

安全上のご注意

※お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

※誤った取扱をした場合に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

- 表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に、必ず保管してください。
- すべて安全に関する内容です、必ずお守りください。



警告

誤った取扱をした時に、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱をした時に、軽傷または家屋・財産などの損害に結びつくもの。



禁止

取扱においてその行為を禁止します。



指示

指示に基づく行為を強制します。

製品を長くご愛顧いただくために

取扱説明書に従った正しい取扱や定期点検、保守を行ってください。

注意事項に従わず何らかの損害・故障が発生した場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

安全にお使いいただくために

誤った使い方をされると重大な事故につながる恐れがあります。下記を熟読しご理解してからご使用ください。また、各ページの警告・注意事項も飛ばさず、必ずお読みください。

バッテリに係る安全事項

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">必ず専用充電器で充電し、自動車等の充電器を使用しないでください。バッテリの充電中は、バッテリを毛布等で覆わないでください。バッテリを本製品以外に使用したり、分解・改造をしないでください。バッテリを湿度の高い場所に放置しないでください。短絡する恐れがあります。バッテリを高所から落とす等、外部から強い衝撃を与えないでください。バッテリを火の中に投入したり、過熱状況下で使用、保管、充電しないでください。周囲温度が 10°C 未満、あるいは周囲温度が 40°C 以上ではバッテリを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。内蔵バッテリが液漏れした場合は素手で触らないでください。万が一目に入った場合は目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗って医師にご相談ください。身体や肌などに付いた際は、きれいな水で洗つて、かゆみなどがある場合は医師にご相談ください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。リチウムイオンバッテリを廃棄する際は、必ずお住まいの地域の回収方法に従って廃棄してください。ペットや子供の手の届かない場所に保管してください。

⚠ 注意

 禁止	<ul style="list-style-type: none">傷や、外傷がある場合は使用しないでください。使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">バッテリは消耗品です。使用環境によって容量が低下する場合があります。満充電にしても走行距離が著しく短くなった場合は、バッテリの交換が必要になります。低温状況下では、リチウムイオンバッテリの消耗が速くなり、走行距離が短くなる可能性があります。リチウムイオンバッテリを長期間ご使用にならない時は、満充電の状態にし直射日光が当たらない涼しい場所に保管してください。ご使用にならない場合でも 1 ヶ月に一度は充電をしてください。

充電器に係る安全事項

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">弊社電動アシスト自転車バッテリへの充電以外の使用はしないでください。バッテリの液漏れ・発熱・破裂による怪我の原因となります。分解、改造は絶対にしないでください。充電器の上に物を載せたり、挟んで固定しないでください。充電器を踏んだり、落下させたり、衝撃を与えないでください。充電器が破損した状態で使用しないでください。・電源コードが破損するようなことはしないでください（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど）。傷んだまま使用すると、感電・故障・火災の原因になります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">充電器の充電プラグや電源プラグは根元までしっかりと挿込んでください。充電器を持ち運ぶ時、あるいは郵送する時は、衝撃で損傷しないように緩衝材に包んでください。充電器の端子や電源プラグにはこりがたまらないよう定期的に乾いた布で拭いてください。充電器をご使用の際は、乾燥した清潔な場所でお使いください。液体や金属くずが充電器内部に入らないようにしてください。

安全にお使いいただくために

充電に係る安全事項

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">家庭用 100V-240V 交流電源以外での使用はしないでください。充電の際は、本製品付属の充電器をご使用ください。その他の 充電器をご使用になった場合、バッテリが損傷することがあります。濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。感電の恐れがあります。充電する時は、乳幼児やペットがいる場所で行わないでください。屋外や高温な場所で充電しないでください。充電する時は引火物の近くで充電しないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">充電する時は本体の電源スイッチを切ってください。充電器の充電プラグをバッテリに接続し、電源プラグをコンセントに挿込んでください。充電完了後はコンセントから電源プラグを抜いてから本体の充電プラグを抜いてください。充電中に異音・異臭・煙が発生した場合はただちに充電を中止してください。充電後は必ず保護キャップをしっかりと閉めてください。バッテリ内蔵シートポストを本体から取外して充電する際は、必ず寝かせて充電してください。

自転車に乗る前に

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">本製品は、日常生活用としてデザインされた自転車です。業務用として使用しないでください。本製品にチャイルドシートを取付けないでください。ハブステップなどの突起物を装着しないでください。パンクした状態や空気圧の少ない状態で走行しないでください。滑りやすい靴やかかとの高い靴、厚底靴を履いて乗らないでください。注油禁止場所（リムやブレーキ部分など）に注油しないでください。ブレーキが利かなくなり、衝突や転倒による怪我の恐れがあります。ハンドルやサドルの高さ調整をする場合は、限度線を超えた調整はしないでください。破損したり脱落したりして、怪我をする恐れがあります。純正部品以外のアクセサリーを使用しないでください。改造、分解は絶対行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、弊社の保証サービスは一切受けられなくなります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">走行前にバッテリ残量、ブレーキ、ガタつき、タイヤの空気量を確認してください。サドルは足のつく高さに調整してお乗りください。・サドルを調整した後はシートピンをしっかりと締めつけ、固定されていることを確認してください。ブレーキの効きが悪い場合は、付属の工具を使って調整するかサイクルショップに依頼してください。チェーンを確認し、たるんでいる時はサイクルショップにて調整を依頼してください。ハンドルを操作する際に、動きにくかったり引っかかることがないかご確認ください。ライトに汚れや破損、タイヤのスポークが折れたり、外れたり、変形していないことをご確認ください。タイヤがガタついていないか、正常に回転しているかをご確認ください。バッテリケーブルが確実に接続されているか確認してください。走行中に落ちたりすると、怪我や事故につながる恐れがあります。各部にガタつきや緩み・変形・ひび割れなどがないか確認してください。異常がある場合は乗らないでください。タイヤは接地面（トレッド）の溝がなくなる前にタイヤ交換をしてください。リヤキャリアに荷物を固定する場合は、ひもやベルトが車輪に巻き込まれないようしっかりと固定してください。

安全にお使いいただくために

自転車に乗る前に

⚠ 注意

 指示	<ul style="list-style-type: none">・怪我をせず、他の人に迷惑をかけないために、乗り方や交通ルールを守ってください。・安全のため、ヘルメットを着用してください。・万が一の事故に備え、対人・対物賠償保険に加入されることをお勧めします。（加入義務化の地域もありますので、ご使用先の自治体をご確認ください）・乗る前に必ず自転車を点検してください。・自転車を自分の体に合うように調整してください。・動きやすい安全な服装で乗ってください。・大切な自転車を守るため防犯登録をおすすめします。
--	---

走行について

⚠ 警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">・小さなお子様、妊婦の方、飲酒した時等、自転車の走行に不適切な状況でのご使用はお止めください。・二人乗り、並走、イヤホンを付けての走行、スマホを見ながらの走行はお止めください。・階段や歩道の段差や溝など、凹凸の激しい場所を走らないでください。・ギアの変速はペダルを踏みながら行かないでください。・走行時ワイヤーを車輪の近くやハンドルにぶらさげないでください。・カーブを曲がる側のペダルを下げた状態で曲がらないでください。・大雨やモーターが水に浸かるような水深の深い場所は走行しないでください。・けんけん乗りをしないでください。アシストが作動して、車体だけが前に進み、身体が取り残される可能性があります。・スタンドを下ろした状態で走行しないでください。・手やハンドルに荷物をかけたり、ペットをつないだりしないでください。・傘やステッキ、釣りざおなどを車体に挿込んだり、釣り下げて乗らないでください。・車輪やチェーンなどの回転部に手や足を近づけないでください。・ロングスカートやマフラーなど、巻き込みやすいものを車輪やギアに近づけて乗らないでください。・ハンドルから手を放したり片手で運転しないでください。バランスを崩し、転倒による怪我の恐れがあります。・滑りやすいところで走行しないでください。・風邪薬を服用、又は体調不良時は本製品を使用しないでください。・必ずサドルにまたがって発進してください。・発進の際はペダルを強く踏み込まないよう、速度に十分ご注意ください。・急ハンドル、急ブレーキはしないでください。・自転車が完全に止まるまでは飛び降りないでください。
 指示	<ul style="list-style-type: none">・必ず開錠してから走行してください。・周囲の安全確認を行ってから走行してください。・トンネル内や夜間の走行では必ずライトを点灯してお乗りください。・ペダルを踏むと電動アシスト機能が働きます。安全のため走り始めはアシストレベルを1に下げ、徐々に上げるようにしてください。・ブレーキ使用時は、先に後輪ブレーキをかけるようにしてください。・自転車の消耗品（ブレーキパッド等）が消耗した場合は交換してください。・ギアの変速は1段ずつ変速してください。・シートがガタついている時は、付属の工具を使って固定し直してください。・バッテリ内蔵シートポストの盗難にご注意ください。・ボトルバッテリには鍵が付いていないため、降車時は付けたままにせず持ち歩いてください。・停車している時は、前後輪ブレーキをかけ、ペダルに足を乗せないでください。・夜間走行前は必ずバッテリの残量を確認してください。ライトはバッテリの電源供給で点灯します。バッテリ残量が低下した場合は、しばらく経つとアシスト走行ができなくなり、ライトが消灯します。消灯後の走行は怪我や事故になる恐れがあるため法令により禁止されています。

安全にお使いいただくために

走行について

⚠ 注意



指示

- ・電動アシスト自転車に慣れるまでは、なるべく車の通りが少なく広い場所で、十分に練習してください。
- ・走行中に万が一バッテリ残量がなくなったとしても、そのまま通常自転車として走行できます。夜間や暗い場所で使用する場合は、ライトは点灯しませんので、自転車から降りて、押して歩いてください。安全に十分ご注意ください。
- ・交通ルールを守って走行してください。
- ・路面の状況が悪い場合はスピードを出さずにゆっくり走行してください。
- ・自転車の放置は他の人の迷惑になるのでやめましょう。

保管とメンテナンスについて

⚠ 注意



指示

- ・湿気の多い場所、高温の場所、腐食性の気体がある場所等は避けて保管してください。
- ・直射日光や雨に長時間さらさないでください。
- ・ボルトやチェーンの緩み、シャフトの状態、空気圧などを定期的に検査しメンテナンスしてください。
- ・自転車を運ぶ時はボトルバッテリを取り外してください。

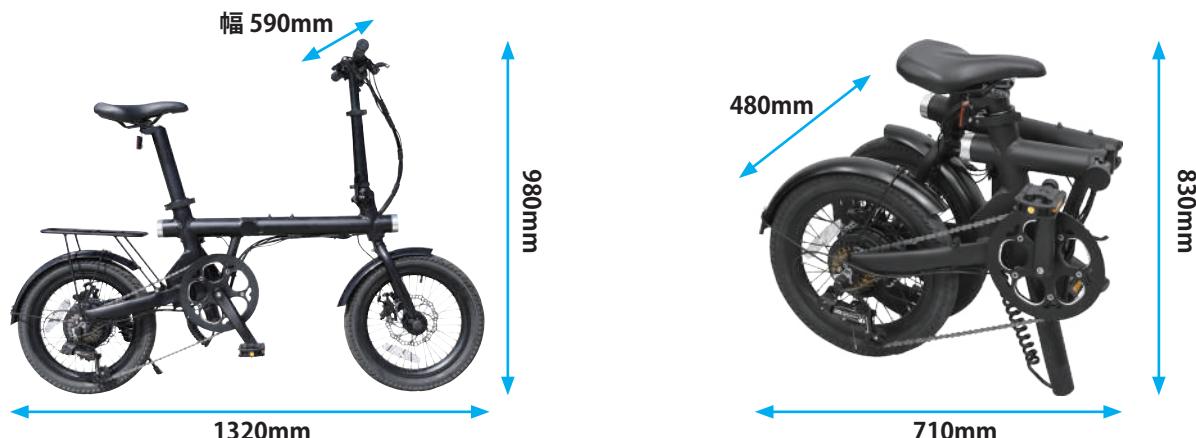
主要諸元

モデル名	HG-UT16ZB
商品名	電動アシスト自転車 16inch
タイヤサイズ	16inch (57-305)
本体サイズ	運転時 縦 1320 × 横 590 × 高さ 980mm
	折りたたみ時 縦 710 × 横 480 × 高さ 830mm
重量	18.35kg
耐荷重	100kg
変速	SHIMANO 7段変速
満充電時の走行距離の目安 (バッテリ内蔵シートポストのみ使用の場合)	アシスト5: 約 20 ~ 22km
	アシスト3 ~ 4: 約 25 ~ 28km
	アシスト1 ~ 2: 約 25 ~ 50km
アシスト上限	24km/h
バッテリ内蔵シートポスト	容量: 36V 5200mAh 重量: 約 2.15kg (サドル部分含む) サイズ: H600mm × Φ 45mm 充電時間: 約 3 ~ 4 時間
ボトルバッテリ(別売)	容量: 36V 5200mAh 重量: 約 1.55kg サイズ: H240mm × 上部Φ 55mm × 下部Φ 70mm 充電時間: 約 3 ~ 4 時間
折りたたみ	フレーム部分 / ハンドル部分 / ペダル
定格出力	240W
定格電圧	36V
入力	42V 2A
正面ライト	400lm
防水レベル	IPX4
推奨身長	150 ~ 195cm

◎ハイガーは、顧客満足度 100%を目指し、日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。



※上記のサイズは、測る位置により若干の誤差があります。

各部の名称

※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。



(1)	サドル	(12)	フロントホーク	(22)	前輪ブレーキレバー
(2)	充電ポート	(13)	折りたたみハンドルポスト	(23)	変速レバー (7→1)
(3)	バッテリ内蔵シートポスト	(14)	ハンドルポストピン	(24)	変速レバー (1→7)
(4)	シートピン	(15)	ハンドルポスト	(25)	外装7段変速インジケーター
(5)	リヤタイヤ	(16)	リヤキャリア	(26)	モーター
(6)	後輪ブレーキ	(17)	マッドガード	(27)	ギア
(7)	バッテリケーブル	(18)	ハンドルポスト固定レバー	(28)	チェーン
(8)	折りたたみペダル	(19)	液晶マルチファンクションメーター	(29)	ベル
(9)	フレーム	(20)	グリップ	(30)	フレーム固定レバー
(10)	フロントタイヤ	(21)	後輪ブレーキレバー	(31)	リヤ反射板
(11)	前輪ブレーキ			(32)	フロント反射板

梱包部品一覧

※写真はプロトタイプのため、本製品と形状等が異なる場合があります。

1. ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、すべてが完全であることを確認してください。
2. 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
3. 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。
不足している場合は、お手数ですがハイガーまでご連絡ください。

⚠️ 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

A. 本体



B. 充電器



C. 変換アダプタ

バッテリ内蔵シートポスト又はボトルバッテリ（別売）から緊急時、スマホ等の充電が可能になります。



D. 工具



E. ボトルバッテリ（別売）



※本取扱説明書に掲載されている写真はプロトタイプのため、本製品と仕様が異なる場合があります。

組立て

⚠ 注意

- ・作業は、自身や周囲の確認をしながら安全に行ってください。
- ・開封の際は広いスペースを確保してから行ってください。
- ・各部のパーツが確実に装着されていることを確認してください。装着とロックが不十分だと、怪我や事故につながる恐れがあります。
- ・組立てが完了したら、接続部分がしっかりとロックされていることを確認してください。
- ・ハンドルポストを起こす際に手を挟まないように注意してください。
- ・ペダルを押込む際に車体が倒れないよう注意してください。

本体の組立て

折りたたまれた本体を開きます。

1 養生を慎重に取除きます。



2 本体を少し開きスタンドを立てます。



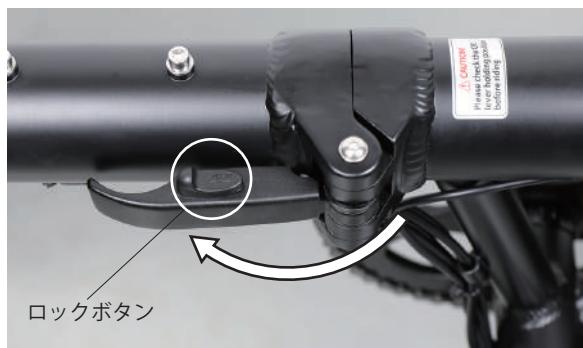
3 更に開きフレームを一直線にします。



⚠ 注意

指を挟まないよう十分ご注意ください。

4 フレーム固定レバーを左にスライドさせると自動的にロックがかかります。



組立て

ハンドルの取付け

本体にハンドルを取付けます。

- 1** 折りたたみハンドルポストが前側に来るよう前に輪を動かします。



- 2** ハンドルポストピンを解除します。



- 3** 折りたたみハンドルポストの凸部と、ハンドルポストの凹部を合わせて挿込みます。



ハンドルポスト



- 4** ハンドルポストの「MIN INSERT」の表示が隠れるまで挿込み、ハンドルポストピンをロックします。



- 5** ハンドルポストを立てます。



- 6** ハンドルポスト固定レバーを一旦倒し、ハンドルポストを最後までしっかりと立てます。



組立て



- 7 ハンドルポスト固定レバーをロックします。



- 8 コードの接続部が緩んでいないか、外れていな
いか確認します。

外れている場合は、端子の位置
を合わせて接続します。



⚠ 注意

ハンドルポストを立てる時に、コードが引っ張られ
緩んだり、抜けたりする場合があります。必ず確
認をお願いします。

ハンドルの角度調整

握りやすいうようにハンドルの角度を調整します。

- 1 ハンドル固定レバーを解除します。



- 2 ハンドル操作をしやすい位置に回します。



- 3 ハンドル固定レバーをロックします。



組立て

- 4** 液晶マルチファンクションメーターのバンド部の六角ボルトを、付属の工具で少し緩めます。



- 5** 見やすい位置に回転させ、六角ボルトを締付けます。



- 6** 反射板のバンド部のネジを、付属の工具で少し緩めます。



- 7** 適切な位置に回転させ、ネジを締付けます。



- 8** ベルのバンド部のネジを、付属の工具で少し緩めます。



- 9** 操作しやすい位置に回転させ、ネジを締付けます。



⚠ 注意

ボトルやネジを強く締付けすぎると、バンド部が破損する恐れがあります。

バッテリケーブルの接続

給電ポートはバッテリ内蔵シートポスト（以下シートポスト）の下端にあり、ケーブルでバッテリと連結します。

- 1** シートポスト下端のバッテリのコネクタ（メス）とバッテリケーブルのコネクタ（オス）の向きを合わせて接続します。その際「カチッ！」と鳴ることを確認してください。（慣れるまでは自転車を倒して行うことをおすすめします。）



組立て



ボトルバッテリ（別売）の取付け

- 1 フレームに取付いているボルトを取り外します。

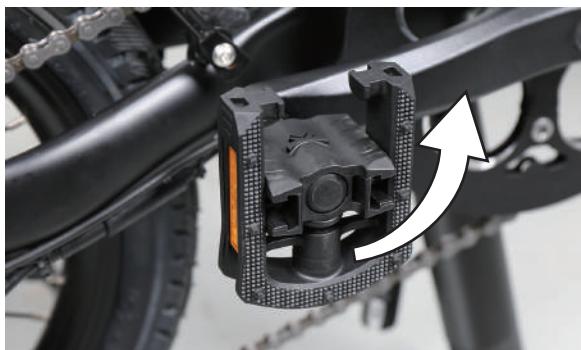


ペダルの出し方

⚠ 注意

指を挟まないよう十分ご注意ください。

- 1 ゆっくりペダルを起こします。



- 2 ロックされたら手を放します。



- 2 ボトルフォルダを取外したボルトで固定します。



- 3 ハンドルポストを折りたたみ、ボトルバッテリをフォルダに挿込みます。



- 4 マジックテープバンドで固定します。（使用方法はP.22 参照）



取扱い

折りたたみ方

- 1 シートポストをしっかりと握り、シートピンのレバーを緩めます。



！注意

シートピンのレバーを緩めると、突然サドルが下がることがありますのでご注意ください。

- 2 ゆっくりとシートポストを一番下まで下げます。最大限まで下げたことを確認したら、シートピンをロックします。



- 3 ペダルを押し込み折りたたみます。



！注意

指を挟まないよう十分ご注意ください。



- 4 ハンドルポスト固定レバーのロックを解除し、ハンドル固定レバーを倒します。



取扱い

- 5 ゆっくりと折りたたみハンドルポストを倒します。



- 6 フレーム固定レバーのロックを解除しながら、フレーム固定レバーを右にスライドさせます。



- 7 自転車のフレームを内側に向けて折りたたみます。



取扱い

充電器

本製品専用充電器です。



！注意

- ・充電器を踏んだり、落下させたり、衝撃を与えないでください。
- ・濡らさないでください。

サドルを付けたまま充電

充電ポートはサドルの下にあります。乗り出す前に必ず充電をしてください。

- 1 ラバーキャップを開け、充電器の充電プラグを挿込みます。



- 2 電源プラグをコンセントに挿込むと充電が開始されます。



- 3 充電中は充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了し、満充電状態になると充電ランプは緑色に変わります。



- 4 充電完了後は、電源プラグをコンセントから抜き、次に本体から充電プラグを抜いてください。

- 5 充電後はラバーキャップをしっかりと閉めます。

サドルを取り外して充電

給電ポートはバッテリ内蔵シートポスト（以下シートポスト）の下端にあり、ケーブルでバッテリと連結されています。

- 1 シートポスト下端の溝に指を入れ、中にあるボタンを押しながら下に引くとバッテリケーブルが外れます。（慣れるまでは自転車を倒して行うことをおすすめします。）



取扱い

- 2** シートポストをしっかりと握り、シートピンのレバーを緩めます。その後、シートポストをゆっくりと引抜いてください。



- 3** 引抜いたシートポストは平らな場所に寝かせて、ラバーキャップを取り外し、充電器の充電プラグを挿込んで充電します。



⚠ 注意

シートポストを壁などに立てかけたまま充電すると、倒れてバッテリが損傷したり、怪我や壁や床等を破損させたりする恐れがあります。

- 4** 電源プラグをコンセントに挿込むと充電が開始されます。



バッテリの交換と廃棄について

- 1** 六角レンチでサドルの裏側にあるボルトを取り外し、サドルからシートポストを取り外します。



- 2** 新しいバッテリ内蔵シートポストに交換し、サドルとシートポストをボルトで固定します。

- 3** 本体に挿込み、シートピンで固定します。

- 4** 不要になったリチウムイオンバッテリを廃棄する際は、必ずお住まいの地域の回収方法に従って廃棄してください。

⚠ 注意

- ・バッテリはシートポストに内蔵されており取外しができません。バッテリの交換時はシートポストごと交換となります。
- ・バッテリを交換する際は、お買い上げ販売店にご連絡ください。

取扱い

液晶マルチファンクションメーター

- ①+アップボタン
- ②電源ボタン
- ③−ダウンボタン
- ④バッテリ残量表示
- ⑤現在の速度（スピードメーター）
- ⑥累計走行距離（ODO）→区間走行距離（TRIP）→バッテリ電圧（VOL）→スイッチを入れてからの稼働時間（TI）
- ⑦アシスト数値



■電源のON・OFF

- 1 電源オフの状態から、②電源ボタンを長押しして電源を入れます。
- 2 電源が入った状態で、②電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。
- 3 電源が入った状態で、②電源ボタンを押すと、累計走行距離（ODO）→区間走行距離（TRIP）→バッテリ電圧（VOL）→スイッチを入れてからの稼働時間（TI）に切り替わります。

■ライトの点灯方法

- 1 電源が入った状態で、①+アップボタンを長押しします。フロントライトとリヤライトが点灯します。



- 2 再度①+アップボタンを長押しすると、ライトが消灯します。

⚠ 注意

- ・ライトはバッテリから電気が供給されています。夜間走行の際は、まず自転車のバッテリ残量が十分あることをご確認ください。
- ・バッテリ残量が少ない場合は、アシストレベルを下げてください。
- ・夜間の無灯火は交通ルール違反になります。
- ・③−ダウンボタンを長押ししても設定の変化はありません。

■電動アシストモード

1～5段階の電動アシストモードがあります。

- 1 電源が入った状態で①+アップボタンを押たびに、電動アシストレベル1→2→3→4→5と低速から高速に切替わります。③−ダウンボタンを押すたびに電動アシストレベルを1段ずつ下げます。

⚠ 注意

- ・アシストレベルが上がるとバッテリ消費が早くなります。
- ・道路状況や積載重量、ライトを点灯させた夜間での走行などによって走行距離は変わります。

- 2 自転車での走行時のアシストレベルは低速から高速へ調整し、適切なレベルを選んでください。本体内蔵の高速モーターの構造上、低速で走行時にモーターからブーンという音がすることがあります。

取扱い

■ プログラムモード

⚠ 注意

①+アップボタンと③-ダウンボタン同時に押さないでください。製品の初期設定プログラムが変わってしまいます。

■ USB ポート

USB を挿込むことでスマホ等の充電ができます。

- 1 ラバーキャップを開けます。



- 2 USB を挿込みます。



⚠ 注意

使用しない時はラバーキャップを閉めておいてください。

ペダリングモード

バッテリ残量がゼロになっても普通の自転車として走行することができます。

- 1 自転車での走行時に変速レバーを使用して、7段階のギアチェンジが可能です。

- 2 変速レバーⒶを押すと「7→1」の順にギアの調節ができます。

変速レバーⒷを手前に引くと「1→7」の順にギアの調整ができます。



ブレーキのかけ方

ブレーキをご使用になる時は、まず左手の後輪ブレーキをかけてから、右手の前輪ブレーキをかけます。



取扱い

チューブバルブについて

本製品のチューブバルブは、英式バルブを採用しています。ポンプも一般的なフロアポンプ（空気入れ）で空気を補充できます。



車体番号の確認方法

車体番号は防犯登録に使用する番号です。
車体番号はフレームの下部、ペダルとの接続部分近くに打刻されています。



防犯登録に必要な書類などは下記の通りです。
防犯登録を受ける場合、事前に車体番号を販売証明書に記入し、下記の書類を防犯登録を行っているお店へ持参して提示ください。

- ・本体
- ・保証書
- ・公的証明書（運転免許証、保険証など）
- ・登録料（都道府県によって異なる）

⚠ 注意

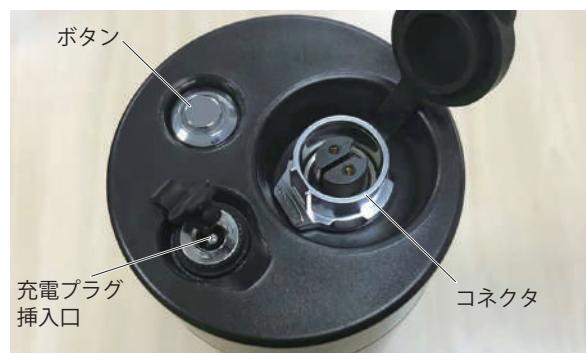
- ・日本以外の国籍の方は外国人登録証明書
- ・中古車の場合は前所有者の登録カードまたは譲渡証明書

最大積載重量について

本製品の最大積載重量（乗員の体重と荷物の積載重量の合計）は100kgです。最大積載重量を超えないようにしてください。

ボトルバッテリ（別売）の使用方法

- 1 ボトルバッテリ底面の充電プラグ挿入口に充電器のプラグを挿込み、充電します。



- 2 ボトルフォルダにボトルバッテリを挿込み、底面のラバーキャップを開けます。



取り扱い

- 3** シートポスト下端の溝に指を入れ、シルバーのボタンを押しながらバッテリケーブルを取り外します。
(慣れるまでは自転車を倒して行うことをおすすめします。)



- 4** バッテリケーブルは本体の左側(チェーンの無い側)を通して引っ張ります。



- 5** バッテリケーブルのコネクタをボトルバッテリのコネクタに挿込みます。



- 6** ボトルバッテリ底面のボタンを押し、青く光れば接続完了です。

- 7** ボトルバッテリ上面のキャップを開けるとUSBポートがあります。



- 8** USBポートにUSBを挿込むことでスマホ等の充電ができます。



⚠ 注意

- ・ボトルバッテリには鍵が付いていません。防犯のため降車の際は持ち歩いてください。
- ・ボトルバッテリを踏んだり、落下させたり、衝撃を与えないでください。
- ・故意に濡らさないでください。

取扱い

変換アダプタの使い方

■シートポストの場合

- 1 バッテリ内蔵シートポストを取り外します。



- 2 変換アダプタをシートポストのコネクタに挿込みます。



- 3 USBポートにUSBを挿込むことでスマートフォン等の充電ができます。



■ボトルバッテリの場合

- 1 変換アダプタをボトルバッテリ底面のコネクタに挿込みます。



- 2 USBポートにUSBを挿込むことでスマートフォン等の充電ができます。



困ったときの対処法

症状	原因	対処
電源を入れてもモーターが動かない	ブレーキをかけている	発進時はブレーキをかけない。ブレーキレバーがしっかりと戻っていることを確認
	バッテリケーブルが正しく接続されていない	バッテリケーブルをバッテリにしっかりと接続 (P.14 参照)
	コードの接続部が緩んでいるか外れている	しっかりと接続する (P.13 参照)
充電後1回に走れる距離が短い	タイヤの空気圧が低下している	タイヤに空気を入れる
	充電が十分ではない	充電器のランプが緑になるまで充電をする (P.18 参照)
	充電器の故障	充電器の充電プラグなどに接続不良がないか確認
	バッテリが劣化または破損している	バッテリの交換
	坂が多い場所や逆風の場所を走行している	アシストレベルを下げる
	ブレーキを頻繁にかけている	アシストレベルを下げる
	積載量が多い	積載量を減らす アシストレベルを下げる
	冬場はバッテリの特性上、容量の低下が大きくなる	正常
充電ができない	充電器に充電プラグがしっかりと挿込まれていないか外れている	充電プラグをしっかりと挿込む
	充電器内部のヒューズが切れている	お買い上げの販売店へ連絡
	充電器内部の配線が切れている	お買い上げの販売店へ連絡
メーターの表示がいつもと違う	メーターの+アップボタンと-ダウンボタンを同時に押してしまいプログラムモードになり、初期設定が変わってしまった	お買い上げの販売店へ連絡
その他の故障	上記以外の症状	お買い上げの販売店へ連絡 お客様ご自身での分解修理を決して行わないでください。保証が受けられなくなります。
	モーター、制御装置、充電器、バッテリなどが破損した場合	お買い上げの販売店へ連絡 お客様ご自身での分解修理を決して行わないでください。保証が受けられなくなります。

保証内容について

2022.7 現在

本規約は、ハイガー（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。
弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。
返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。
保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

- お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
- 保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。
- 本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。
- 本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）
- (11)機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）
- (12)弊社又は弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13)使用することで消耗する部品又は劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ペアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーター・ラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃又は先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）
- (14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかつことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはお問い合わせフォームにて弊社へご連絡をください。

又はお近くの修理協力店へご連絡をしてください。

症状・使用状況を伺いし、お手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

- 動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。
- 部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。
- 仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。
- 仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。
- 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
- 無在庫転売者（送り先が毎回違う購入者）の場合、転売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。

また発覚次第転売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■ 1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。

2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。
3. 保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。
4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。
5. 修理協力店へご依頼の際は、直接修理協力店に修理代をお支払いください。

お客様ご相談窓口

故障部品をお客様で交換される場合

まず、ご購入された店舗にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料は全てお客様のご負担となります。

お客様

- ①故障の状況をメールでご連絡ください。
また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
④送料お客様ご負担で、代替部品を発送致します。

ハイガーまたは販売・修理店

- ②受付
③故障内容の確認

故障部品をメーカーで修理する場合

弊社にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理費は全てお客様のご負担となります。

お客様

- ①故障の状況をメールでご連絡ください。
また、故障箇所の写真等を、メールに添付してください。
②送料お客様ご負担で故障品を発送してください。
⑤お見積り提示。
⑧送料お客様ご負担で、故障品を発送いたします。

ハイガー

- ③受付
④故障内容の確認
⑥お見積り了承
⑦故障装置の修理

故障部品を販売・修理店で修理する場合

まず、ご購入された販売・修理店にご連絡をしてください。
保証期間内は消耗品を除き、壊れた部品は弊社で保証致します。
その際に生じる往復の送料、また修理費は全てお客様のご負担となります。

遠方の場合の出張修理や引取り修理は、別途料金が発生致します。

お客様

- ①故障の状況をメールでご連絡ください。
その際、持ち込み修理^{*1}か、
引取り修理^{*2}か、出張修理^{*3}かを相談させて頂きます。
⑤持ち込み修理の場合、修理完了後ご来店ください。
引取り修理の場合は、修理完了後お届け致します。
※ご希望に応じて相談させて頂きます。

販売・修理店

- ②受付 ③故障内容の確認 ④故障装置の修理

*1 お客様ご自身が販売・修理店に製品を持ち込むことをいいます。
*2 販売・修理店がお客様のご自宅まで製品を引き取りに行くことをいいます。
*3 販売・修理店がお客様のご自宅まで行き、その場で修理を行うことをいいます。

■保証適用について■

- 本商品が対象となります。
- ※ただし、以下の場合は保証適用外となります。
 - お客様のメンテナンス・確認不足等によるもの。
 - 人為的による破損等。
 - 運送会社など、第三者により生じた支障。
 - 弊社が故意・過失・他、正常のご使用に反して生じたと判断する全ての支障。

■保証期間について■

- 商品が出荷された日・お渡し（ご来店時）から1年間となります。業務用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

◎詳細は「保証内容について」ページをご確認ください。

■初期不良について■

- 初期不良期間は、ご使用回数に関係なく商品発送日より7日以内とさせていただきます。
- 商品受領後、1週間以内にご連絡ください。
- ※無償修理又は無償交換のいずれかを弊社判断にて、ご対応させていただきます。
- 修理協力店にご依頼の際は、修理工賃・部品代・送料は当社が負担させていただきます。

■消耗品について■

- 消耗品につきましては、初期不良以外はすべて有償となります。

修理、部品に関するご相談

修理依頼される時は、下記を事項ご連絡ください。

- ①ご注文番号 ⑤購入サイト、年月日
②商品名 ⑥お名前
③商品の型番 ⑦ご住所
④故障の状況 ⑧電話番号

修理、使い方などのご連絡窓口

お手数ですが、今一度本取扱説明書を熟読し、弊社のサイトや動画等を見ていただき、問題が解決しない場合は、下記までお問い合わせください。



年中無休受付
※年末年始等除く

カスタマー・サポート・センター
お問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



保証書

商品名	電動アシスト自転車	
モデル名	HG-UT16ZB	
保証期間	商品発送日(ご来店引取の場合ご来店)から1年間(P.18 参照)	
お客様情報	〒	
	住所	
	お名前	
	電話番号	
お買い上げ情報	お買い上げ店	
	お買い上げ日	
	商品到着日	
	注文番号	
	車体番号(P.16 参照)	
	車体色	<input type="checkbox"/> ブラック <input type="checkbox"/> ホワイト <input type="checkbox"/> ブルー <input type="checkbox"/> ダークグリーン <input type="checkbox"/> レッド <input type="checkbox"/> シルバー

販売・修理店

販売・修理店は随時増えています。

販売・修理店により修理対応機械が異なりますので、最新情報は下記サイトをご覧ください。

本店サイト▶<https://www.haigeshop.net/html/page3.html>

楽天サイト▶<https://www.rakuten.ne.jp/gold/haige/support/repair/shop/>

ヤフーサイト▶<https://shopping.geocities.jp/haige/after.html>

※ハイガーは、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。

そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

また、取扱説明書は、製品製造時の最新版を同梱していますが、内容は隨時改訂していますので、最新版は以下のサイトよりご確認ください。

「製品のお困り事」は、カスタマー・サポート・センターへ。

「製品が利用できない」、「故障かな?」、「修理をしたい」、「パーツを購入したい」など、
下記カスタマー・サポート・センターへ、お問い合わせください。



.....
年中無休受付
.....
※年末年始等除く
.....



カスタマー・サポート・センターお問い合わせ窓口

<https://haige.jp/c/>



HAIGE

〒370-0603

群馬県邑楽郡邑楽町中野5298-1

[ハイガーオフィシャル] 検索

<https://haige.jp/>